

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

2013 November

11

Vol.568

Monthly Communication Magazine DOYU

03 【特集】 中小企業の連携により新しいビジネス価値の創造を目指すFAST  
真連携も成長も、自社の課題を見つめ直すことから。

06 21世紀型 自立型企业づくり

異業種から  
『バリアフリー』に  
飛び込む!

～ゴールなきマラソンの中で～  
株式会社まきもと

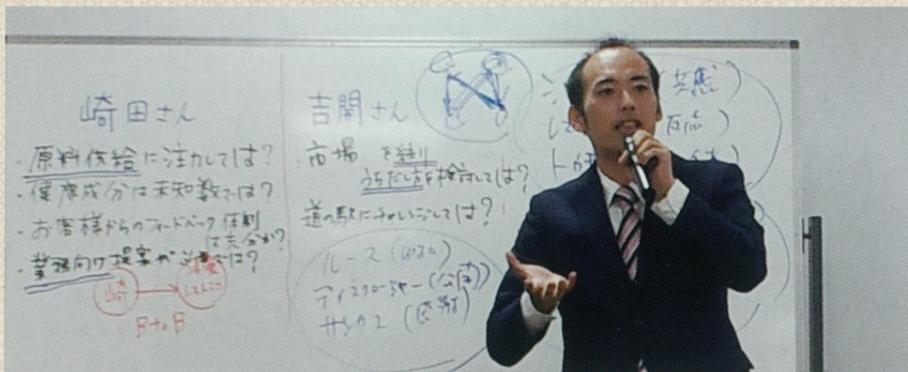
09 ようこそ同友会へ

10 第86回 景況調査

12 11月行事案内

14 第20期 役員研修大学

15 第5回 理事会報告



福岡商工会議所の経営指導員 田中大輔氏

また、福岡商工会議所の経営指導員、田中大輔さんをゲストコメンテーターにお迎えしました。田中さんは、今年1月の例会で「効果的な販路拡大の方策について」ツナガ

福岡市大橋で、薬剤師で野菜ソムリエの妻とともに健康居酒屋野菜王国を経営し頑張ってきました

が、「すりこぎ千回、味千倍、自然

## 特集

# 中小企業の連携により新しいビジネス価値の創造を目指すFAST 真連携も成長も、自社の課題を見つめ直すことから。

中小企業の連携により新しいビジネス価値の創造を目指すFASTでは、毎月の例会を様々な学びの機会として活用しています。外部から講師をお迎えしてお話を聞くだけでなく、会員がその経験やビジネスの課題を発表し、他の会員がそれに対して質問し、意見を述べ、議論するという機会が増えています。

## 好評だったFAST8月例会の販路開拓シンポジウム

テーマは、「販路開拓パネルディスカッション、みんなで応援する販路開拓」。会員の有志がパネリストとなって自社の現状と課題を発表し、会員の意見を求め、議論するという試みです。しかし、自社の悩みや問題を、同じ同友会の会員とは言え人前で開陳するのは容易なことではありません。幸いなことに今回は、久留米支部の株式会社吉開のかまぼこ代表取締役社長の吉開喜代治さんと南支部の有限会社野菜王国代表取締役の崎田正司さんが手を挙げて下さいました。お二人の勇気と献身に敬意と感謝の意を表します。

最初に、崎田さんが発表されました。崎田さんは耳が少し不自由なこともあって、奥様が一緒に発表されました。このおしどり振りに会場に和やかな空気が流れました。

が、この度18年間営んできた飲食業を閉店し、居酒屋の人気商品であった自然薯とろろを商品化し、製造販売する食品加工業を興しました。福岡県中小企業家同友会と九州大学の産学連携の学び舎、開物成務塾でアドバイスをを受け、商品化を決定。FASTの食の芽組みプロジェクトでとろろのふわふわの気泡を固定化する冷凍技術に出会い、起業を決定。「国の助成金を望むならお手伝いします。自然薯は昔から体に良いと言われていたので売れるはず」という中小企業基盤整備機構九州の藤崎さんのアドバイスで農商工連携の申請をし、九州志士の会の中小企業診断士のサポートで認定を得ることができました。このように多くの人

## 同友会 3つの目的

### よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

### よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

### よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

## 今月の表紙

撮影：間々田 正行氏  
(広報部)



1987年、コーヒー豆の販売からスタートした有限会社珈琲豆屋。やがて独自に豆の焙煎を手がけるようになり、現在は3つのカフェを構えるまでになりました。その間、コーヒー業界は喫茶店、ファストフード、セルフのカフェ、そして再びフルサービスへと、提供スタイルが激しく変化。代表取締役の芹口さんは厳しい競争を勝ち抜くべく、沖縄を含む西日本で流通ルートを開拓し販売拡大に努めるほか、原点はエンドユーザーにありと各地で開かれるコーヒー教室でおいしいコーヒーの入れ方などをレクチャー。もちろん豆の焙煎は自ら行うほか、新しい豆の情報も収集するなど、忙しい日々を送ります。



「私の逸品」焙煎機

有限会社珈琲豆屋 代表取締役 芹口 健二氏 (東支部)



## はみだし Report

### 21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



株式会社 まきもと

代表取締役  
牧本 貴宏 氏  
(博多支部)

昭和49年生まれの39歳、充実した日々を送る牧本貴宏氏。眼は鷹のようにいつも獲物を探しているようだ！

31才で未知の介護事業「ケアステーション向日葵」を起業。昨年から過去の経験を生かし「向日葵流通ときめき配送センター」福祉A型を立ち上げるなどフロントア精神旺盛。

同友会でもその精神をいかんなく発揮、全国行事での勉強は非常に熱心である。

彼の人となりは、

- ①熊本県八代市生まれ ②八代工業高校卒業
  - 佐川急便で10年、足腰強靱 ③31才経験0での起業 ④×なし独身 ⑤酒・たばこ飲まず吸わず ⑥見聞の好奇心旺盛 ⑦上昇志向強
  - ⑧少しおっちょこちょい ⑨伸び代充分。
- 楽しみな男であります。

紹介：小松 公範

## Information

### 社員の福利厚生制度を活用し、さらにより会社づくりをめざす ～福岡市中小企業従業員福祉協会 (FCF) と同友会が連携～

同友会は「人を生かす経営」でよい会社づくりをすすめています。その一助として、この度福岡同友会と提携しました福岡市中小企業従業員福祉協会 (通称FCF) の共済制度を紹介いたします。働きやすい職場環境づくりを通じて信頼関係をもとにした全社一丸の組織づくりを目指しましょう！

#### FCFは福岡市が中小企業の振興発展を目的に設立した「中小企業の福利厚生パートナー」です。

毎月わずか600円 (お一人) で、中小企業の福利厚生をカバーできます。 現在1600社3万人を超える方が加入しています。

- 充実した各種慶弔給付金給付制度 (結婚や出産祝金など)
- 各種施設利用や各種イベント等の助成事業 (旅行費用助成や健康診断助成など)

※福岡市以外の事業所の加入もできますので、FCF事務局までご相談ください。また、詳しい説明を聞きたい場合はお気軽にFCF事務局までご連絡ください。(FCF職員が説明に伺います。)

詳しくは、協会のHP  
<http://fcf.knet-web.net/>  
をご覧ください。

公益財団法人 福岡市中小企業従業員福祉協会 (FCF)  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目9番28号 福岡商工会議所ビル2F  
TEL: 092-472-4728 (担当) 山部・前原・吉村

向きなものばかりでした。会員の皆さんが自分の課題としてお二人の話を聞かれたことが強く感じられました。

ゲストコメンテーターとして参加された福岡商工会議所の田中大輔さんは、販路開拓で大事なものは、一に連携、二に役割に応じた活動、三にゆるくてもつながり続けることだと強調され、九つのキーワードを下さいました。

連携で大事なものは、共感(シンパシー Sympathy)、反応(レスポンス Response)「そして一体になること(トックゲザー Together)」。初心者に卓球を教える時に大事なものはラリーの楽しさを教えることで、そうであれば初心者も卓球をすることをやめてしまう。大切なのは、常に相手の胸に打ちやすい球を送ってあげることであり、それを続けること。ラリーが続けば、終わった時に一体感が生まれる、と話されました。

次に大事なものは役割に応じた活動で、貢献(コントリビュート Contribute)、成長(グロウアップ Growth)、宣言(コミットメント Commitment)がこれに当たります。誰かを手伝うことで相手だけでなく、自分自身がグングン成長することを実感できる。相手の成長を願って、繰り返しアドバイス

を伝え続けると、自分自身も成長する瞬間がある、と話されました。最後に大事なものが、つながり続けることで、ゆるいこと(ルース Loose)、公開(ディスクロージャー Disclosure)、感謝(サンクス Thanks)が重要とお話。良いラリーができた人同士の関係というものは、卓球をやめてもゆるくつながり続ける。常にコミュニケーションをとり続け感謝の意を伝え続けることが大事だと話されました。

例会終了後の交流会では、「卓球が大事だねえ」とか「わかりやすかつたね」という声があちこちで聞かれました。発表されたお二人の表情には発表を無事に終えられた安堵感と、課題解決に向けて一歩を踏み出した充実感が見られました。

来年10周年を迎えるFASTもまた、メンバー一人ひとりの胸に打ち返ししやすいボールを送り、メンバーの成長を願い、貢献し続けられる存在でありたいと考えています。そして、常にコミュニケーションをとり続け、感謝を伝え続けたいと願っています。

若林ビジネスサポート 代表  
若林 宗男  
(FASTプロデューサー/南支部)



発表する(有)野菜王国 崎田夫妻



(株)吉開のかまほこ 吉開喜代治氏 (向かって左)

薯とろろ」です。当初は居酒屋と食品加工業の両立を考えたのですが、二兎を追うものは一兎をも得ずと自覚し、通算36年続けてきた飲食業から撤退し、食品加工業に集中すべく起業しました。自然薯に含まれているDHEA(ホルモン)が、老化防止とアルツハイマー病の改

善に効果があることがわかり、創業補助金を受けることができたので、自然薯のサプリメントに挑戦したいとも考えています。初年度の売上目標は1000万円。購入者名簿が800名分あり、これを活用したいです。

続いて、吉開さんが発表されました。

今年創業120周年。自分は三代目。初代は魚屋で、売れ残った魚をすり鉢ですって蒲鉾作りを始めた。二代目が蒲鉾専業に転換し、自分は三代目。業界ではタブー

と言われた化学調味料を使わない商品で日本で初めて造ったのがわが社です。強みは無添加の蒲鉾の製造。自分は職人肌で売るのは下手ですが、体に悪い商品は造らない、売らない、の精神で、全国で唯一の全商品完全無添加蒲鉾を全国に広めたいと思っています。キャリーオーバー法(表示の必要がない)も排除し、塩は体に良い塩化ナトリウムが少ない海水塩を使用し、味醂は三河産の本物の味醂を使い、原料には惜しみなく投資するなど、完全無添加に徹底的にこだわり、東京・関西方面の健康志向のお得意様を開拓し、ネット販売に力を入れています。今年の方針としてはネット販売に力を入れるとともに、健康志向のお店や通信販売会社等で販売を拡大したい。課題は、原価率が高いこと。無添加の食品は悪くなるのが速いこと。売上構成は、ネット通販は売上の10%以下。残りの半々が直販と委託販売です。直販等ではネットよりも高く売れないこと、後継者がいないことも大きな課題です。

お二人の発表に対し、会場の参加者の3割から発言がありました。率直な質問、厳しい質問、今後の商売のアイデアなど、具体的に前

# 異業種から『バリアフリー』に飛び込む！

今回の取材先の株式会社まきもとの社長・牧本貴宏さんは、異業種からバリアフリーの業界に飛び込むという特異な経歴を持っています。その理念や戦略についてお伺いしました。



ひまわりらんど 短時間デイサービスにて常勤の作業療法士によるリハビリ



ひまわりらんど 障がい者就労支援施設お菓子工房

市東区箱崎で訪問介護の事業をスタートさせました。訪問介護はその後博多区竹下・城南区別府にも展開していききました。さらに障がい者のための短期入所施設も併設させています。

そして平成25年9月、高齢者のためのデイサービス施設『ひまわりらんど』をオープンしました。ここは障がい者就労支援施設も併設しています。こうして矢継ぎ早に事業を展開させていきました。「私の性格がせっかちかも知れませんが、しかし展開していく際には信頼できる幹部・右腕を育て信頼して任せようとしています」。

## なぜこの業界か？

「おそらくバリアフリー業界の創始者というのは、その業界で独立するケースがほとんどだと思いますが、私は物流(佐川急便)からこの世界に飛び込みました。全く違う業界で独立したいと常々考えていました。いろいろ調べていくうちにビジネスとして成り立つと思えました」。

日本は急激な高齢化社会を迎え、介護のニーズが増え、平成12年4月に介護保険制度の仕組み(1割自己負担9割は保険料と税金で賄う)が確立されました。その中でまず訪問介護から取り組むことにしました。行政が発表しているデー

## 株式会社まきもと

代表取締役

まきもと たかひろ  
**牧本 貴宏 氏**

博多支部

創業 2006年7月  
住所 福岡市東区箱崎6-11-9  
電話 092-641-8484  
社員 33名 パート 31名  
<http://carestation-himawari.com>



## 同友会におけるバリアフリーとは

一般に「バリアフリー」というと、障がい者や高齢者が社会的生活に参加する上で住居内や公共施設などの物理的な障害、例えば段差をなくすと言った『建築用語』として使われます。同友会では障がい者問題、特に雇用問題と捉え、中間協障害者問題委員会が設置されています。福岡ではこの委員会を『バリアフリー委員会』と呼んでいます。これには高齢者も含まれ、『垣根(バリア)をなくそう』という強い思いが込められています。

## 創業、そして展開を図る

平成18年牧本さんは31歳、福岡

タをもとに高齢者比率の高い福岡市東区を選び拠点としました。さらに潜在的な理由としてこう話してくれました。「今振り返って考えてみると、故郷・熊本にいたときに祖母が介護にお世話になっていたのですがいつも『デイサービスに行きたくない』と言っていたのが心に引つかかっていたのかも知れません」。

佐川急便を退職し、この業界で独立するに当たり相談した人は全員が反対したと言います。しかしこのことが逆に牧本さんの負けじ魂に火をつけたのかも知れません。「独立の時も、展開する時も失敗を前提にはしていません。壁にぶち当たったらそこでまた考えようと思っ掛けました」。

## 介護で直面する課題

「介護の世界が慢性的な人材不足です。ニーズは増えていきますが、働き手を増やすと並行して利用者様を確保しなければなりません。そのバランスが悪く閉鎖したところも多いです」。業務がきついのも事実で離職率も高いのが現状ですが、一方では働きたいと言う希望者も多く存在します。「人財育成が重要です。教えるスタッフを育成するのも大事です。男性職員が寿

## 同友会での学び

佐川急便時代に担当の一人(佐川タイセイ)がありました。社長の笠置重子さん(当時博多支部長)は「私も反対した一人でした(笑)。しかしお話ししているうちに牧本さんがブレないんですね。そこで応援することにしました。今もブレていませんね」と話します。経営の勉強をするべきだと同友会入会を勧めました。

同友会に入会した牧本さんはすぐバリアフリー委員会に入り、バリアフリー委員会では障がい者雇用について学びを深めました。就労支援事業には、厚労省が企業経営者の参入を求めている就労

取材 広報部会  
文章 菅原 弘  
写真 佐藤 愛

# WELCOME Fresh our partners

## 新入会員ご紹介

ようこそ  
同友会へ



ブルーライズ  
**BLUE RISE**  
潜在意識から能力を引き出す  
カウンセリングと  
ファスティング(断食)指導

福岡市中央区今泉2-1-70-707  
TEL 092-725-8031  
http://www.blue-rise.net

代表者 早田 麻理子 (福友支部)

経営という視点を持ち、ともに学ぶ先輩方や仲間と交流したいと入会しました。その方個人の魅力・能力を引き出していくカウンセリングに、身体とメンタル両面からアプローチする独自のファスティング(美食セラピー)を行っております。まだ知らない経営における多くのことを学ばせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



アジール  
**株式会社 Asile**  
Webページ制作  
EC(ネットショップ)  
翻訳(英・中)格安で請け負います。

東京都新宿区西早稲田1-22-3  
早稲田大学インキュベーションセンター  
TEL 050-5534-9010  
http://www.asile.biz

代表取締役 石川 世位也 (東支部)

早稲田大学発の学内ベンチャーです。(東京にお越しの際はぜひ!)IT技術や語学力、会計法務知識を活かして、ITサポートや多言語Webサイト、サービス開発などを提供しています。今月からJPWi-Fiの名で、無料のWi-Fiスポットを利用した店舗向け観光客誘致策を開始しました。東支部の最年少会員として、諸先輩の皆様にかわいがっていただいております。若輩にご指導宜しくお願い致します。



いちじょう  
**有限会社 一城**  
東京海上日動火災保険代理店・  
東京海上日動あんしん生命保険  
代理店です。

大野城市筒井1-1-36  
TEL 092-571-3282

代表取締役 加藤 一城 (福博支部)

平成25年4月に株式会社ワイコム・パブリッシングシステムズの田上恭由様のご紹介で入会致しました。ゲストで例会に何度も参加していましたが、会員になり先輩方に沢山の経営を学び続けたいとの思いで入会致しました。弊社は、万が一の事故・ケガ・病気に備え、お客様一人一人に対して常に最適な保険プランを提供し30年が経ちました。お気軽にご相談ください。

### あすなる塾

「あすなる塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。

■参加費  
会員:2,000円 会員外:3,500円  
(昼食代、書籍代含む)

【福岡会場】11月9日(土) 9:30~18:00

■福岡県中小企業振興センタービル501会議室  
福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011

【北九州会場】11月30日(土) 9:30~18:00

■コムシティ 204会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360

【飯塚会場】12月7日(土) 9:30~17:45

■飯塚研究開発センター 飯塚市川津680-41 ☎0948-21-1150



毎年恒例の初詣



スタッフ主導でのイベント出店



向日葵流通ときめき配送センター倉庫内

継続支援A型【障がい者と雇用契約を結び、就労の機会・訓練・支援・最低賃金の保障(福岡県は現在、時給712円)】と、主に社会福祉法人等が運営するB型、2年以内に一般企業への就労が義務付けられている就労移行支援事業があります。同委員会では就労継続支援A型事業への取り組みを推進しており、平成24年度には200名以上の障がい者雇用を生み出しています。牧本さんもそれに倣いました。「障がい者ができる仕事はたくさんあります。モノづくりもそうです。各企業の中で自己完結してしまっているんです。大量に販売するには分業しなければならぬと考えています」。牧本さんは前職の経験を

### もつとふれあいを

牧本さんから同友会の会員さんに障がい者雇用について目を向けてほしいと提案がありました。平成25年4月より法定雇用率が1.8%から2.0%に引き上げられました(つまり従業員50名にあたり1名の雇用)。未達成企業のうち常用労働者200人超の企業は障がい者雇用納付金を徴収されることになっていきます。本年度同友会では、経営指針作成・新卒定期採用・社員共育にバリアフリー(障がい者雇用)を加え「人を生かす経営」の4本柱と位置付け取り組んでいます。「障がい者を雇用することで見えてくるものたくさんあります」と言います。「障がい者の方は仕事に飢えています。それはそれは一生

活かして物流の業務を開始しました。主に通販や物流の仕事に取り組んでいます。「1日4時間、月に20日間働けば、お給料でちょっとした持ち物が増えていきます。本人たちもうれしいですが、それを見る私たちもうれしくなっています」。尚、現在バリアフリー委員会ではA型事業に取り組み会員さんのそれぞれの強みを活かした企業連携でビジネスモデルを模索中だそうです。

### 「ありがとう」と言われる企業に

障がい者の配送センターをモデルに経営革新を取得した際に掲げた方針は「ありがとうと言われる企業をめざす」です。「利用者様から言われることはもちろんですが、まずここで働くスタッフからもありがとうと言われるようにしたいですね。経営者として働く人を幸せにしなければならぬと考えています」。

取材の最後に牧本さんが考える『自立型企業』についてお伺いしました。「社員一人ひとりが達成感を感じられて、この仕事をやり遂げてよかったと思える企業でしょうか。会社として利益を出して社員や地域に貢献したいと考えています」。取材協力ありがとうございました。

懸命働きます。自分たちが忘れていたことを思い出させてくれます。またそういう方が働きやすい環境を作ること、一般社員の効率もアップします。人に優しくできます。とにかく社風が変わりますね。そしてこう続けます。「会員さんは知らないんだと思うんです。もつとふれあいの場を持つてほしいと思います。ぜひ一度バリアフリー委員会に参加してほしいと思います」。

期待から確かな手ごたえ! 不安要素の対策を。

調査要領

調査時 …… 2013年9月20日~2013年9月30日  
 対象企業 …… 福岡県中小企業家同友会 全会員企業2,018社(9月時点)  
 調査の方法 …… 会員専用サイト(一部FAX)にて配信、自計記入、回収  
 回答数 …… 284社の回答(回答率14.0%)(製造業 43社、建設業 43社、商業流通業 45社、サービス業 150社、不明 3社)  
 企業規模 …… 0~10名以下 137社、11名~20名以下 59社、21名~50名以下 55社  
 (従業員数) 51名~100名以下 22社、101名以上 9社、不明 2社  
 企業の所在地 …… 福岡地区 190社、北九州地区 30社、筑豊地区 25社、県南地区 29社、県外 5社、不明 5社  
 経営指針書(理念・方針・計画) …… 有り 140社(49.3%)、無し 118社(41.5%)、不明 26社(9.2%)

概況

景況が「よい」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を差し引いた「景況感DI」(2013年7月~9月の状況)は前回の-8.3から8.3ポイント上昇して0.0となりました。景況感DIがマイナス領域ではなくなったのは約6年(2007年4月~6月)ぶりのことです。前回に引き続き3期連続ですべてのDI値が上昇する結果となりました。特に、「売上高DI」「新規受注DI」は大きくプラス域となり、「悪化の歯止め」から「好調」へ転換したと言えます。

分析会議では、今年に入ってからの期待感がありましたが、それが確信に変わる要素が出てきました。売上、利益共に上昇している(製造業・消費財)という意見や、求人件数がアップし、売上もアップした(求人情報誌)など、好調の声があがりました。ただし、建設業などの人手不足は深刻で、協力業者の確保が難しくなっているという実態もあります。8月は落ちたが9月は持ち直した(サービス業対個人)や、7・8月に落ちずに維持でき、9月は良くなり、各社が増員を計画している(通信販売関連)など、好調とする意見が多くあがり、福岡同友会では全体として上向きの結果となりました。

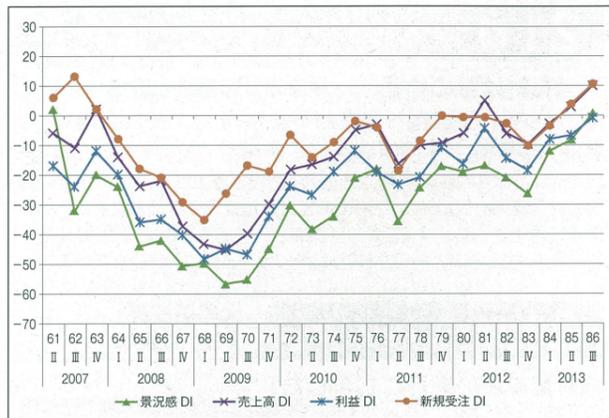
今後の見通しも明るいものの、若干のブレーキがかかっています。要因としては消費税増税による需要の激減の懸念や価格転嫁問題、資材等の仕入単価上昇など、複雑な経営判断を迫られる状況にあるためです。不安要素の対策を早急に行うことが望まれます。

全体的な特徴

6年ぶりにマイナス域から脱出

前回調査に引き続き、すべてのDI値が上昇した。景況感DIは6年ぶりにマイナス域から脱出し0.0となった。売上高DI・新規受注DIが大きくプラスに動き、好況へ向けて前進していることが分かる。

項目	第85回	第86回	変動幅
景況感DI	-8.3	0.0	8.3 点 改善
売上高DI	2.4	10.0	7.6 点 改善
利益DI	-7.3	-1.9	5.4 点 改善
新規受注DI	3.6	10.5	6.9 点 改善



<<会員企業の声>>

(意見)	(景況感)	(業種)	(地区)
主として消費税駆け込み需要と、アベノミクス効果による外部環境の変化による。	非常に良い	建設業(建築)	福岡地区
国土強靱化政策によるインフラ整備関係の受注が増加した。	非常に良い	サービス業(対事業所)	北九州地区
政府の公共事業への積極投資策に伴う、住宅建設の増加と、消費税導入前の駆け込み需要など民需の拡大によるものが大きい。	非常に良い	建設業(設備)	福岡地区
宣伝、情報発信に力を入れたのが良かった。	よい	サービス業(対個人)	福岡地区
円安効果で北米向け自動車輸出が好調の為	よい	製造業(消費財)	福岡県外
既存顧客の好業績の影響	よい	商業・流通業	福岡地区
建設業界全体の不況は未だ脱していない。住宅メーカーは消費税からみて受注を伸ばしているが、我が社は利益につながらないため下請受注はやっていない。公共工事の発注は増加したが利益に乏しく、受注しているが赤字傾向の改善にはつながらない。9月に入って民間需要は幾分上向きと思われる、個人客の受注が増えている。	普通	建設業(設備)	北九州地区
売上は増えたが仕入れも増えたので	普通	製造業(生産財)	県南(筑後)地区
販売部品の他社価格対応が出来ない部品があるため売上減	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区
車業界の停滞感	悪い	サービス業(対事業所)	福岡地区
前期の業績が良かったので、また、お客様は消費税の動向を見極めるべく、発注の先延ばしをしているようだ。	悪い	建設業(設備)	筑豊地区
価格が上昇して競合先と価格競争激化で思ったより発注があがって来ない。	悪い	商業・流通業	福岡地区
製造業の設備投資が低調	悪い	商業・流通業	北九州地区
原油高による資材価格の値上げが、販売価格に転嫁されない。天候が安定せず、工事発注量の減少。	悪い	商業・流通業	福岡地区
6月から8月までの猛暑影響と個人消費の低迷	非常に悪い	製造業(消費財)	県南(筑後)地区

業種・従業員規模・地域別の特徴

製造業(生産財)で大幅な改善。

製造業(生産財)、建設業(建築・設備)サービス業では景況感DIがプラスとなった。特に製造業(生産財)ではすべてのDIで大幅な改善となり、次期予想も明るい。反対に製造業(消費財)は各項目で悪化しているが、見通しは明るい結果となった。

10名以下は厳しい状況か。

21名~100名以下の規模では、景況感、売上、利益DIが大幅に改善した。一方で、20名以下の規模では、景況感、売上、利益DIがマイナス域にあり、特に5名以下の規模はマイナス域へ加速している厳しい状況となった。

地区別の動向

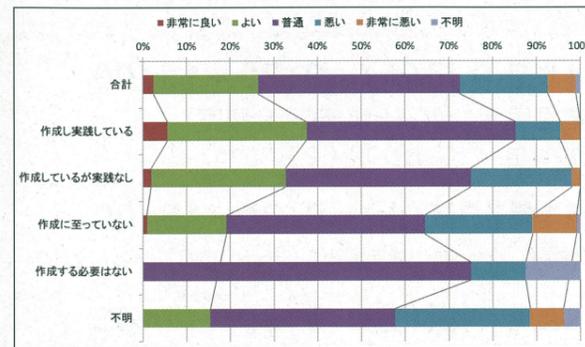
福岡地区では景況感が改善、利益DIは若干落ちたものの、次期予想は明るい見通しとしている。北九州・筑豊地区の景況感は依然厳しい数値となった。特に北九州地区は売上、利益DIがマイナスに動いた。次期予想DIは両地区とも大幅に悪化している。一方、県南地区はすべてのDI値がマイナス域から回復している。

経営上の問題点

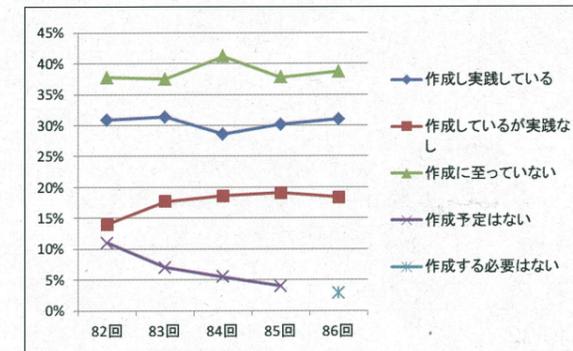
経営課題は複雑化

「従業員不足」「仕入単価上昇」「原材料の高騰」「協力業者の確保難」の項目で回答率が增加している。価格が上昇しながらも、仕事が増えていることがわかる。

度数(%)	合計	非常に良い	よい	普通	悪い	非常に悪い	不明
合計	284(100.0)	7(2.5)	68(23.9)	131(46.1)	57(20.1)	18(6.3)	3(1.1)
作成し実践している	88(100.0)	5(5.7)	28(31.8)	42(47.7)	9(10.2)	4(4.5)	-( )
作成しているが実践なし	52(100.0)	1(1.9)	16(30.8)	22(42.3)	12(23.1)	1(1.9)	-( )
作成に至っていない	110(100.0)	1(0.9)	20(18.2)	50(45.5)	27(24.5)	11(10.0)	1(0.9)
作成する必要はない	8(100.0)	-( )	-( )	6(75.0)	1(12.5)	-( )	1(12.5)
不明	26(100.0)	-( )	4(15.4)	11(42.3)	8(30.8)	2(7.7)	1(3.8)



経営指針書(経営理念・経営方針・経営計画)



27. 経営指針書の作成と実践		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	作成し実践している	88	31	34.1
2	作成しているが実践なし	52	18.3	20.2
3	作成に至っていない	110	38.7	42.6
4	作成する必要はない	8	2.8	3.1
	不明	26	9.2	
	サンプル数(%ベース)	284	100	258

作成しているのは全体の約半数であるが、実践まで行っているのは全体の3割程度にとどまっている。過去の推移として、もっとも多いのは「作成に至っていない」という回答であり、「作成予定はない(作成する必要はない)」は回ごとに低くなっている。

経営指針については、作成し「実践している」か否かで数値に違いがあるのが分かる。特に「作成し、実行している」と回答した企業は、景況感が「悪い」が明らかに少ない。

室長談話

「仕入価格の変動、人材確保、消費税増税などの、不安要素への対策に総力を挙げて取り組みましょう!」

# 11月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu  
もしくは、同友会事務局までお願いします。

**8金** 18:30~21:00 **久留米支部 11月例会**

- 萃香園ホテル 久留米市櫛原町87 ☎0942-35-5351
- 同友会より2名・他団体(クラフト)より2名

久留米市を中心に製造業の若手経営者や後継者の勉強会をしている『中小製造業経営研究会 CRAFT』と合同の企画です。お互いに学びを中心とした団体で、新たな取り組みのひとつとして合同にて例会を開催します。

**9土** 18:30~ **10日** 10:00 **糸島支部 11月例会(ブロック会編)**

**自主成長ブロック11月合宿ブロック会**  
経営理念の想いを語り合おう! 現在の経営状況、今後の方針を助言し合おう!

- 吉田屋 糸島市姫島113 ☎092-328-2598

初日は懇親会の中で参加者の経営理念の想いを語り合います。翌日は2人から経営状況、経営方針を発表していただき会員全員で建設的な意見を出し合い経営の悩みを解決に導きます。そして経営指針書の大事さを学び合います。

**11月** 19:00~21:00 **国際交流委員会 留学生との交流会**

- エヌビーエス株式会社 福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-263-8833
- 福岡の地元企業の企業人と留学生が、異文化交流を通じてお互いの理解を深め、心の垣根を取り払うことで、企業の意識改革及び留学生が福岡に定着出来るような下地を作ることを目的としています。  
※ 留学生は十分日本語での会話が可能ですので、気兼ねなくご参加ください。

**15金** 10:00~17:30 **福岡地区 チャレンジフェスタ2013 in Fukuoka**

- あなたの力で福岡をもっと元気に!! ビジネス交流会**
- JR博多シティ アミュプラザ博多9F 福岡市博多区博多駅中央街1-1 ☎092-292-9258 (東支部・西支部 例会振替)

**16土** 14:00~17:00 **同友すばる委員会**

**事業承継塾第3講 事業承継のポイント**

- 電気ビル共創館 福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎092-781-0685
- 田口 正章氏 田口正章税理士事務所 税理士(北九州支部)

承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てる為、共に学びましょう!

**19火** 18:30~21:00 **かすや支部 11月例会**

**人を活かす仕組みづくり**

- 志免町生涯学習1号館 中研修室1 糟屋郡志免町志免中央1-3-2 ☎092-935-1003
- 三原 稔之氏 株式会社ビーエムティー 後継者(かすや支部)

**19火** 16:00~18:00 **ソーシャルビジネス委員会 11月例会**

**「マウル」を巡る暮らし方 韓国ソウル市の地域づくりの取組み**

- リノベーションミュージアム冷泉荘 福岡市博多区上川端町9-35 ☎092-985-4562
- 山内 泰氏 NPO法人ドネルモ 代表理事

韓国では社会的課題解決のための起業が積極的に支援されています。その背景は、市民が社会の問題発見・解決に身近にかかわっていることにあります。市民による自発的なコミュニティが国際的に評価されるこのまちを通して、中小企業として何を学びどう生かせるのか考えてみたいと思います。

- 台風のため中止となった10/8勉強会の振替です。 ■ 参加費:1000円

**19火** 18:30~21:00 **北九州支部 11月例会**

**商品は企業の経営戦略から生まれる!!**

- KMMビル4F 第4会議室 北九州市小倉北区浅野2-14-1 ☎093-551-6450
  - 林田 浩暢氏 合資会社若竹屋酒造場 14代目社長(りょうちく支部)
- 商品開発とは、ただ単に商品を生み出す事ではなく、それまでの経営戦略を徹底的に追求する事が、売れる商品(サービス)を生み出すのに不可欠。自社の強み(付加価値)はどこのか!? 商品を生み出すには、それぞれの強みを生かしたアプローチが重要です。自社を変えるヒントを学びましょう!!

**19火** 18:30~21:00 **博多支部 11月例会**

**ひとりよがりの商売をしていませんか? お客様の本音が出た瞬間を見逃すな!**

- 天神ビル9号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 11F ☎0120-323-920
- 野上 康弘氏 宮田 四朗氏 古賀 利映氏 (博多支部)

自社の存続と繁栄には、新規と既存のお客様との繋がりが欠かせません。そのキーワードが“知る”ことです。お客様の求める「人・商品・サービス」をリサーチし、新たな「人・商品・サービス」の開発、そして売れる「人・商品・サービス」を提供してこそお客様の心を捉えることができます。時代の流れに合った価値ある「人・商品・サービス」の提供がそのパーソナリティ(人)にあることを学びます。

**19火** 18:30~21:00 **玄海支部 11月例会**

**企業の時代適応能力 鉄鋼業から食品加工メーカーにチャレンジ、現在は全国から注目の企業**

- 都久志会館4F会議室 福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335
- 上田 耕士氏 有限会社瀬戸鉄工 食品事業部長

地方の鉄工所が今まで捨てていた食材を再加工し世界で通用する食材へ商品化しどのように食品業界で成功したのか(現在会社売上の9割が食品部門)。全世界がなぜ瀬戸鉄工の食材に注目するのか。なぜ未知の分野へ進出しようと思ったのか? これから企業が存続するアイデアが満載です。

**20水** 18:30~21:00 **南支部・福博支部 11月合同例会**

**飛躍のための原点回帰 自社の存在意義を追求するブレない経営**

- TKP天神シティセンター 福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル8F ☎092-720-8003
- 副島 勲氏 株式会社オレンジライフ 代表取締役(南支部)

ユナス・ソーシャル・ビジネスカンパニー日本初の認定企業となった(株)ヒューマンハーバーを平成24年12月に設立。その背景にあったのは、(株)オレンジライフを経営する一方で、保護司として17年間にわたり受刑者と関わってきたもう一人の副島氏の姿でした。刑務所出所後の再犯・再入所の現実とその裏側にある社会の構造的問題に気づき、社会的使命を抱きます。経営においても大切なもの、生きていく上でも大切なもの、今一度見つめ直す、またとない機会です。

**21木** 18:20~21:00 **筑紫支部 11月例会**

**倒産から得たもの(仮) 私の顧客獲得法**

- 筑紫野生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
- 品川 昌弘氏 株式会社GOOD DESIGN 代表取締役(西支部)

倒産の危機を乗り越え、独立。新規事業開拓および顧客獲得の試行錯誤の日々について語っていただきます。

**21木** 18:30~21:00 **福友支部 11月例会**

**社員が自発性と創意性を発揮する自律型の組織へ! 一人一人が役割以上の力を発揮する経営とは**

- TKP天神シティセンター 福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル8F ☎092-720-8003
- 山口 洋氏 アトモスダイニング株式会社 代表取締役(東支部)
- 矢次ひかる氏 スロウプラス 代表者(福友支部)

社員自らが、リーダーの指示に従い与えられた職務を果たすだけでなく、リーダーの予想を超える大きな成果を生み出すことがあります。では、一人一人が役割以上の力を発揮する「自律型の組織」とは、そもそもどのようにして形成されていくのでしょうか。本例会では、同友会が理想として掲げる「人を生かす経営」をより深く掘り下げ、「創意性と柔軟性に富んだ組織のあり方」を探ることを目的とします。

**21木** 18:30~21:00 **ひびき支部 11月例会**

**経営指針は宝の地図 経営指針の実践と浸透**

- コムシティ 大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 森 茂博氏 和新工業株式会社 代表取締役(筑紫支部)

経営労働委員長の森氏は、経営指針の必要性を誰よりも感じ、同友会の経営指針作成率を100%にすべく、あすなる塾や経営指針作成セミナーの開催に尽力されています。今年度支部方針にある支部会員の「経営指針書の作成」達成の為、今一度経営指針書の大切さをご報告いただきます。

**21木** 19:00~21:00 **大牟田支部 11月例会**

**指針書で思いを形にしました! これから会社をこうしたいんです**

- 大牟田市市民活動等多目的施設 えるる 大牟田市新栄町6-1 ☎0944-52-5285
  - 久保田 洋氏 有限会社ユ一自動車 代表取締役(大牟田支部)
  - 富山 博史氏 株式会社カンカングループ 代表取締役副社長(大牟田支部)
- 経営指針作成セミナーを受講し、実際に指針書を作成した経験についての報告です。経営指針を自社にどう活かしているか、社内で共有することでどのような変化が起ってきたか、またこれからの経営についての夢と展望を大いに語っていただきます。

**21木** 18:30~21:00 **りょうちく支部 11月例会**

**経営指針に基づく全社一丸の企業づくり 常に社員が主役の魅力あふれる人間集団**

- 原鶴温泉 泰泉閣 朝倉市杷木志波20 ☎0946-62-1140
- 中山 英敬氏 株式会社ヒューマンライフ 代表取締役(南支部)

同友会が進める経営指針書の作成により、会社の体質、社員の意識がどのように変わったのか話を聞き、そのことを自社に置き換えることで、問題点を確認し、その処理方法を考えるきっかけにしたいと思います。

**21木** 18:30~21:00 **中央支部 11月例会**

**中央支部で起きたプロモーションの奇跡! みんなの知恵で事業ができた**

- 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 11F ☎0120-323-920
- 小橋 洋治氏 株式会社ミルテックジャパン 代表取締役
- 谷山 和彦氏 集客専門 魔法の看板屋 代表者

同友会の活動の一つである「開物成務塾」の報告をきっかけに、商品開発から事業化まで会員と連携し協力を得ながら事業につなげた小橋洋治さんと谷山和彦さんに報告いただきます。企業連携による商品開発、事業化の実践例を学びます。

**21木** 18:30~21:00 **有明支部 11月例会**

**5S活動にて収益改善**

- 竹下産業(株) 柳川市本町68-4
- 吉原 敬利氏 有限会社マルヨシ民芸家具 代表取締役(有明支部)

**22金** 18:30~20:40 **労務管理部(経営労働委員会) 就業規則作成セミナー**

**第6章 賃金**

- 天神パークビル 福岡市中央区大宮2-8-18 ☎092-721-5530
- 北原 勉氏 社会保険労務士法人 COMMITMENT 代表社員(博多支部)

**22金** 18:30~ **筑豊支部・嘉飯支部 11月合同例会**

**あなたの会社の100年後は!? 300年企業に学ぶ戦略と経営指針**

- ユメニティのおがた 福岡県直方市山部364-4 ☎0949-25-1007
- 林田 浩暢氏 合資会社若竹屋酒造場 社長(りょうちく支部)

十四代目社長が実践している戦略とは!? また、300年以上続いできた会社に経営指針が取り入れられた事により、企業がどう変革したのか!? 経営者、幹部社員が何をすべきか明確になる例会です。

**25月** 18:30~21:00 **女性部委員会 11月例会**

- GGソーラービル 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-714-0451
- 大森 清美氏 三益製菓株式会社 代表取締役(福博支部)

**26火** 18:30~21:00 **企業連携推進委員会 FAST11月例会**

**九州経済産業局 施策コンシェルジュ より密接な双方向の情報交換**

オープンセミナー 第2弾!!

- 九経交流プラザ 福岡市博多区博多駅東2-11-1 福岡第一合同庁舎1階
- 松田 一也氏 九州経済産業局総務企画部 総務課長
- 田中 幸仁氏 九州経済産業局総務企画部 広報・情報システム室 政策普及係長

九経局では、10月より「施策コンシェルジュ」を配置し、対面(Face to Face)とウェブ(Facebook)の交流で、施策のさらなる浸透と活用を推進し、きめ細かい対応を目指しています。新しい情報をより早く、より分かり易くご説明頂き、自社の商品・サービスをより強くしていく機会としてください。 共催:九州経済産業局

**26火** 18:00~21:00 **新会員フォローアップ部会 第106回新会員フォローアップセミナー**

- 同友会全体会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234

**2013年度仲間づくり・広報・情報化交流会**

**日時: 11月9日(土) 13:00~18:00**

**会場: IPホテル福岡 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009**

**自分たちの活動を会の内外に伝えていきますか? ~小グループ活動の活性化が、組織活性化のカギ~**

- 加藤 昌之氏 株式会社加藤設計 代表取締役 (愛知同友会 副代表理事/中同協 広報委員長)
- 参加費 無料(懇親会費として実費 ※キャンセル期限11/6)

**青年支部 青年支部設立35周年記念例会**

**日時: 11月9日(土) 18:30~21:30**

**会場: 西鉄ソラリアホテル 福岡市中央区天神2-2-43 ☎092-761-6744**

平石 勝之氏 Gcomホールディングス株式会社 取締役会長(博多支部)

青年支部設立に携われた平石会長。35年前、なぜ青年支部を立ち上げる必要があったのか?なぜ若き経営者集団である必要があったのか?支部設立の意図を知り、若き経営者だからこそ求められる今やるべきこと、今学ぶことについて青年支部の軌跡と共に学びます。

福岡県中小企業家同友会

**中小企業が未来をつくる 同友会を知る会**

飯塚会場

**日時: 11月15日(金) 18:30~21:00**

**会場: のがみプレジデントホテル**

- 共同求人・経営指針・労務見解 ~学んで実践、成長 全国展開へ~
- 有田 栄公氏 有田電器情報システム株式会社 代表取締役社長(嘉飯支部 支部長)

# 2013年度 第5回理事会報告

■ 日時：2013年9月25日(水) 15:00～18:00  
■ 会場：福岡県中小企業振興センター大ホール  
■ 出席：41名(欠席13名) 出席率75.9%  
■ 議長：森副代表理事

● 議事に先立ち、吉田豊博氏(吉田設計(株) 代表取締役/同友会顧問・元代表理事、9月15日逝去)に黙祷を捧げました。

□ 開会あいさつ(樋口代表理事)  
2020年夏季オリンピック開催が東京に決まりました。経済効果は150兆円にまで膨らむという試算もあり、これで建設業界は忙しくなりますが、残念なことに職人がいません。今も震災復興で東北にいており、職人がいないため入札がしたくてもできない状況です。労務費が高騰し、赤字になるので取れないのです。安倍首相は、人件費を15%あげるよう指示し、公共事業の予算もあげていますが、職人の人件費などにどう影響がでるのか、大変心配しています。ともあれ、7年後の目標ができていくニュースでした。

1. 福岡オカベンチャーマーケット協会との連携  
(神田橋幸治氏 福岡県新産業・技術振興課)  
2014年2月20日(木)、21日(金)に、「第172回FVMビッグマーケット2014」を開催します。出展企業は新商品・新サービスを発表し、ビジネスパートナーとのマッチングも図ります。また、学生にも参加を呼びかけ、地元の企業を知る機会としたい。そのため、1.出展企業の推薦(20社以上)、2.展示会当日のスタッフ派遣、3.広報の協力(出展募集および開催案内)の3点についてお願いをしたい。

2. この間の活動の報告とまとめ  
①この1ヶ月間の活動(川田事務局長)  
・前回理事会以降の会員参加の活動では、延べ947名の会員参加(47%)、ゲスト(入会対象者)111名、社員他150名、総参加数1208名。例会へのゲスト参加94名に対し、入会は16名。残り約80名のゲストにどう入会してもらうかが課題。  
②日本政策金融公庫各支店窓口担当者と地区対応(玉井室長)  
・先日、日本政策金融公庫と業務提携を行い、福岡同友会への窓口担当者を決めてもらった。すでに相談に行き、丁寧に対応してもらったと聞いている。ぜひ各地区・支部で広報してほしい。

③知る会北九州会場の結果(田中幹事長)  
・開催状況の報告。ゲストは9名。会員2名がそれぞれ同友会に入会して体験したことを報告、グループ討論でゲストの経営課題について意見交換を行った。全体的にいい雰囲気が進み、懇親会も多くの人が参加した。9名全員が前向きな意見で、うち一人は入会確定。今後フォローをしていきたい。  
④民法改正シンポジウムと今後の取組(玉井室長)  
・123名の参加。個人保証は仕方ないという意見もあるが、もっと早めに積極的に動いていくべき、今までより動きが遅いという声もあった。民法は2年後に改正であるが、中小企業憲章に書かれている、セーフティネット整備と金融の円滑化、これを広げていく運動とリンクしながらやっていこうということになった。

・(中山代表理事)第3者保証は完全撤廃になるだろうが、個人保証は大変大きな問題。それがリスクとなり創業率が欧米に比べて低い。また廃業も増えており、企業そのものが減っている。同友会としてはこの大きな問題を提起していく必要がある。福岡同友会内の参加は63名しかなかったが、地区会や支部でこの問題を共有し、意見書提出の動きが広がればと思い、この理事会に提起したい。  
・(中村理事)10月30日に中同協政策委員会が開催され、ここで運動の方向を確認する予定。個人保証を原則禁止、ただし経営者の代表者保証は除く方向です。また、法制審議会の中では第3者の連帯保証について、社員に継承させる場合、オーナーである社長の印鑑がないと融資しないという金融機関側の意見もある。金融アセス運動のように地方議会で決議して、国に要望をあげるようにしていきたい。  
・同友会として意見をまとめて地区、支部で広めていきたい。また、この運動を進めていくための勉強会を開催したい。以上を提案し、承認。

⑤青年経営者全国交流会：東京の参加報告  
・青年支部緒方支部長および嘉飯支部有田支部長より参加の報告。

3. 当面する活動推進の課題  
①全県知る会成功に向けて(田浦本部長)  
・9月は前月より1名減の2018名。期首からは2名減。今年は紹介率を20%にするよう目標を掲げているが、地区幹事会や支部役員会で把握して、次の手を打ってほしい。また女性会員比率を20%以上にする目標も掲げている。あわせて取り組んでほしい。期首より半年経ち、本当なら理事は50%の達成率でないといけない。ただ退会率は下がってきており、普通なら100名の退会申請者を抱えていたが、現在は38名となっている。同友会を知る会は、10月に福岡と県南でも開催される。取り組みを報告してほしい。  
・(花田幹事長・前フォローアップ部会長 新会員フォローアップセミナーに参加すれば退会率は下がる。ぜひセミナーに参加してもらい一緒に参画して同友会運動を進めていくようにしてもらいたい。

②本部・室・委員会関係  
・第20期役員研修大学参加促進(渡木室長)  
全体では57名の参加申し込み。目標80名まで後少し、ぜひもう一度支部で声かけを。報告者の平石さんより、会社と同友会の歴史をまとめたものをいただいている。内容は素晴らしいものになる。総務財政室(名鑑広告 未収金状況 除籍)(中野室長)除籍：7名の除籍を承認。未収金状況：除籍したこともあり金額は減っているが、逆に言うところ回収できなかった。なぜその人が未収になっているか原因を聞く、早めに退会申請を出して未収会費が増えるのを防ぐなど、支部で早めに対応してほしい。同友会名鑑広告：116社の申し込み。今回目標を下回ったが、50周年記念誌の広告や支部での広告チラシなど会内での広報のための広告が多かった。それぞれの広告掲載については、何のためにするのかをしっかりと理解してもらってやっていきたい。  
・共育委員会(光本委員)  
年が明けたら幹部社員研修を始める。社長の参加は必須とし、社員への参加は出来ないように考えている。今後は、一緒に育てていくという立ち位置でやっていきたい。

・広報情報化本部(貞池本部長)  
11月9日(土)にIPホテルで仲間づくり・広報・情報化交流会を開催予定。報告は愛知同友会副代表理事であり中同協広報委員長でもある加藤氏。愛知で開催された組織強化・広報・情報化全国交流会の学びを取り入れたい。  
・女性部委員会(村山委員長)  
内閣府との連携で10月28日(月)に電気ビルみらいホールで女性活躍推進を考えるシンポジウムを開催。日本はまだ女性の役員が少ない。女性が社会進出をするとうるさくGDPを押し上げるとも言われている。大企業は企業を変えようとするが大変だが、中小企業は社長が変われば会社ごと変わる。ぜひ参加してほしい。また、10月1日(火)にマスコミとの懇談会を開催予定。シンポジウムに関連して女性の活躍に関するアンケート結果の発表とシンポジウム報告者の前田氏より簡単な報告をってもらう予定。

・ソーシャルビジネス委員会(松永副委員長)  
9月は北九州で勉強会を開催したが、10月は8日(火)に福岡 冷泉荘にて勉強会を開催予定。  
・企業連携推進委員会(伊藤委員長)  
10月22日(火)福岡県との共催でFAST例会を開催予定。4つのNPO法人の事例報告を聞き、企業との連携・事業化を模索します。是非参加を。  
・ビジョン委員会(新内委員長)  
2009ビジョンと2012年度活動総括を行った。理事の皆さんに内容の確認をお願い。ご協力を。  
③法人化に関する理事会勉強会開催について(樋口代表理事)  
・前回の理事会で、まずは理事が法人化について勉強すると決まりました。次回(10月)理事会に北海道同友会細川専務理事をお招きし、勉強会を開催します。理事会内で1時間半の時間を取ります。

4. 地区・支部活動  
①青年支部35周年参加のご案内(緒方支部長)  
・11月9日(土)に、西鉄ソラリアホテルにて、青年

支部35周年記念パーティを開催予定。報告者は青年支部設立に関わった平石氏。  
②福岡地区チャレンジフェスタの出展募集(須藤副幹事長)  
・チャレンジフェスタには、会員の仕事や同友会のことを多くの人に知ってもらうこと、会員増強活動などの目的で開催しています。今回は出展募集です。福岡地区だけでなく他地区の会員にもぜひ福岡でPRをしてほしい。また委員会の案内もしてほしい。委員会ブースは無料ですが、委員会から3社の出展を募って下さい。今回は会員増強という意味合いからゲスト枠も設けましたので、支部で推薦をして下さい。前回は1300名の来場となり活気ある会となっている。ぜひご協力を。

5. 全国・九州・沖縄ブロックの活動への参加  
①全国行事の企画および参加状況と促進  
今後開催予定の行事に関して参加を要請。

6. 対外的対応とこれからの課題  
①主催・共催・名義後援など  
・飯塚地域合同会社説明会主催名義使用依頼 → 承認報告  
・直方市中小企業振興審議会委員推薦 委員に牟田幹事長を、ワーキングメンバーに中川会長をそれぞれ推薦。  
・早良みなみマルシェへの後援依頼 → 承認報告  
②出席、参画要請  
・福岡財務支局長懇談と業務説明会出席要請  
今回は田浦代表理事の会社に事前に訪問し話が合った。  
・九州情報大学「キャリアデザインⅡ」教育計画 貼りアップ(株)、(株)コミプラ、セイワパーク(株)が社長と卒業生を派遣。  
・福岡市「スタートアップFUKUOKA2013」協力要請 企業連携推進委員会伊藤委員長へスタッフ派遣および福岡地区空置会長に参加促進の協力を要請。

③連携、協力  
・中小企業基盤整備機構より連携要請  
今までも関係があったが、担当が変わるとまた一からの関係づくりとなるため、お互い窓口を設けて定期的に連携を行うことを検討している。  
・福岡市中小企業従業員福祉協会(FCF)  
FCFより事業内容の説明と加入のお願い。従業員にとっての一番の福利厚生は会社がよくなること。同友会から、あすなる塾の公開や参加費の助成を検討している。またFCFを月刊同友に掲載し、広く会員に知らせたい。

7. 会員企業トピックス  
・経営革新計画承認企業  
8月は県21社うち同友会会員企業3社。累計では福岡県全体で4,023社。うち会員企業334社。  
・平成25年度エコ事業所「その他の地球にやさしい活動部門」優秀賞1社  
・2012同友エコCO<sub>2</sub>削減賞2社

□ 開会あいさつ(中山代表理事)  
オリンピックが決まりました。個人的には消費税増税が延期になって、一気に景気が良くなれば良いなと思っていました。消費税増税は条件があったが、クリアしているのかどうかしっかりと検証していきたいと思っています。国の政策は、今まで中小企業についてひどくでしたが、成長戦略としては不十分ではないでしょうか。中小企業憲章の精神に則り、「政府が中核となり、国の総力を挙げて、中小企業の持つ個性や可能性を存分に伸ばし、自立する中小企業を励まし、困っている中小企業を支え、そして、どんな問題も中小企業の立場で考えていく。これにより、中小企業が光り輝き、もって、安定的で活力ある経済と豊かな国民生活が実現されるよう、ここに中小企業憲章を定める。」とあります。中小企業は、環境変化の影響をもろに受ければ、場合によっては倒れる。消費税アップにあたり、どれくらい中小企業に影響があるのかを考えたか聞きたいと考えています。運動の成果として、今後憲章を生かしていくためにも、正々堂々と自信を持って声を上げていかねばいけません。民法改正についても運動として勉強会から始めようと思ったが、会員としてこの運動に誇りを感じたし、嬉しく思います。支部でもっと声をあげていきましょう。

## 第20期 役員研修大学 同友会とともに40年、売上120億企業の軌跡に学ぶ

### 役員研修大学に参加して

■ アルファコミュニケーションズ(株)  
代表取締役 長尾 政徳氏  
(青年支部)

私は初めて同友会の役員研修大学に参加させていただきました。大勢の企業経営者が集まり、各テーブルで名刺交換や自己紹介が飛び交う中、今回の報告者であるGcomホールディングス(株)取締役会長(博多支部所属)平石勝之氏の報告会が始まりました。

平石氏は同友会の青年支部を立ち上げた方でもあり、その話はとても興味深く、平石氏の世界にどんどん吸い込まれていく気がしました。その内容とは、企業を立ち上げた当時のお話、同友会に入会した経緯など、豊富な経験をもとにご報告いただきました。企業活動には、経営者が立ち向か

う勇気や知識が必要になります。経営者になった時からすでに勇気は持ち合わせているものだと思いますが、知識に関しては生まれてくるものではなく、様々な経験だと私は思います。その知識(経験)をこの異業種経営者の集まる同友会で勉強しヒントを得、自社に持ち帰り自社の中で活かしていく事が会社の繁栄、自らの成長になっていくのだと再認識しました。同友会は今や福岡県だけの集まりではないのです。北海道から沖縄まで同友会会員は全国でその意見や知識を交換し合い、中小企業の強い経営環境を乗り越えています。

私たち経営者にとって、「同友会」という存在は気づきや知識、そしてまたチャンスや人との繋がりを与えてくれるものだと思います。平石氏に改めて今回のタイトルでもある「同友会と不離一体の経営活動」という意味を教えてくださいました。

11月5日に開催されました第20期役員研修大学に参加させていただきました。報告者のGcomホールディングス(株)取締役会長の平石勝之氏の報告「42年の経営体験から、社員満足度アップの経営を求めて」では、会社が成長するためには社員満足アップを追求しなければならぬという事で、社員からみた会社の姿や社員の不安と不満を洗い出し、それらを取り除き

### 充實労務管理事務所 後継者 隈 教暁氏 (青年支部)

11月5日に開催されました第20期役員研修大学に参加させていただきました。報告者のGcomホールディングス(株)取締役会長の平石勝之氏の報告「42年の経営体験から、社員満足度アップの経営を求めて」では、会社が成長するためには社員満足アップを追求しなければならぬという事で、社員からみた会社の姿や社員の不安と不満を洗い出し、それらを取り除き



参加した会員の皆さん

社員一人ひとりの意識を変える事で社員満足が高まり、これが顧客満足につながっていくという内容でした。社員の不満を無くしていく事で初めて「ずっとこの会社で働いていたい」、「この会社をもっと良くしていくにはどうすればいいか」といった意識を持てるようになるという事に改めて気付かされました。また、どうすれば社員を満足させられるかではなくどうすれば社員が満足するかというところに視点を置き、それに対してのヒラメキやセンスが経営者には必要だという事で、経営の難しさを実感しました。

従業員3名、売上1500万円の会社が42年で従業員484名、売上120億円にまで成長したのは平石氏の思いもよらないところからのヒラメキやずば抜けたセンスがあつてこそだと思いました。

青年支部  
設立35周年記念例会  
記念講演 平石勝之氏  
11月9日(土)に開催します。(※本誌12ページ参照)  
是非ご参加をお願いします!!



月刊

同友

508号

2013年11月1日《毎月1回・1日発行》

頒価/3800円(年間4,5000円・送料込み)会員の購読料は会費に含まれます。

あなたの住まいが見違える  
**みちがえるん**  
住宅の壁を塗り替えます  
ガーデニングお任せください  
水廻り・オール電化などなど

有限会社 宮野建装  
〒807-0815 北九州市八幡西区本城東1丁目11-27  
TEL. 093-692-5545 FAX. 093-692-5551

**090-3602-3417**  
<http://www.miyanokensou.co.jp/>  
info@miyanokensou.co.jp  
e-mail miyano@miyanokensou.co.jp

生活の中の“困った”を こち良さに

代表取締役 **市丸 浩士**  
Hirosi Ichimaru

**TOTAL SUPPORT SYSTEM**

株式会社 TSS  
〒807-0815 北九州市八幡西区本城東1丁目11-27 TSSプラザ  
☎ 093-647-1110 FAX 093-692-5741 (24時間・365日対応)  
携帯 090-3196-0701  
mail: ichimoru@tss-ne.jp

困ったらTSS 検索 <http://www.tss-ne.jp>

**有限会社 風 ふうはく 伯**  
Fuuhaku Co., LTD.

代表取締役 社長 **戸坂 哲哉**

〒807-0827 北九州市八幡西区楠木1丁目2-7  
TEL/093-602-4000 FAX/093-602-4016  
携帯/090-2588-7089  
E-mail: fuuhaku2003@arion.ocn.ne.jp  
E-mail: tetuya25887089@yahoo.co.jp

建築工事 / リフォーム・修理 / デザイン / 外装  
瓦吹き替え / トイレ・風呂 / 太陽光発電 など

安心の多能工 大工 電気 瓦 塗装 左官 クロス 水回り

住まいのことなら何でもご相談ください。

**野川 住建 tel.093-651-5881**

有限会社 野川住建 福岡県知事許可(般-25)第98270号  
福岡県北九州市八幡東区東山1-6-29 HP [www.nogawajuken.co.jp](http://www.nogawajuken.co.jp)

**ネオビス**

代表取締役 **川俣 保美**  
Kawamata Yasumi

〒807-0815 福岡県北九州市八幡西区本城東4丁目5-22  
TEL (093) 603-1123 FAX (093) 693-5775  
携帯: 090-4341-4224  
e-mail: kawamata@neobis.co.jp

従来の蛍光灯より長寿命、節電も出て環境にやさしい。  
省エネ・温暖化防止・低コストにはLED蛍光灯を!

ちょっとしたECOが大きな省エネに、二酸化炭素対策・地球温暖化防止に、一役かっ  
て見ませんか!!

**エコテクノシステム 株式会社**  
TEL 093-692-2776 FAX 093-692-2763  
〒807-0806 北九州市西区御開3丁目29-7  
E-Mail: kazumi@echo-techno.jp

株式会社上津役製作所 **コウジャク**

〒809-0001 福岡県中間市砂山1組  
TEL: 093-245-2238  
FAX: 093-244-0535

曲げ加工で「未来」を創造する会社です

営業内容  
● 金属(鉄・ステンレス・銅・アルミ・チタン)等のロール、プレス機による曲げ加工  
● 板取り展開業務など

HP: <http://www.koujaku.com/>  
e-mail: kobayashi@koujaku.com  
Facebook: <https://www.facebook.com/m.kobayashi.01>

1 2 3 4 5 6 7 8

天井走行リフトシステム **パートナー**

介護の負担を軽減するあなたの新しいパートナーです。ベッド、トイレ、浴槽への移動が簡単操作でできるリフト、段差解消機、階段昇降機...安全・安心・快適な生活をお手伝いします。

● ホームページもご覧ください  
<http://www.lift-sanden.co.jp/index.html>  
Mail lift-sanden@lift-sanden.co.jp

**有限会社 三電**  
SAN DEN CO., Ltd.

本社 北九州市戸畑区千防3-20-16  
TEL 093-882-5289 FAX 093-873-1819  
広島営業所 広島市西区天満町9-14  
TEL 082-296-8398 FAX 082-292-3491

代表取締役 **御手洗 秀樹**  
Hideki Mitarai

**SMALL FACTORY HUGE SERVICE**

有限会社九州電機精機  
〒808-0109 北九州市若松区南二島2-14-6  
☎ 093-701-0865 FAX 093-701-2800  
携帯: 090-7457-9561 mail: kds0201@smile.ocn.ne.jp

**北九州商店 株式会社** 家財の整理処分は おまかせください。

介護施設への引越時や、遺品整理など不要品の処分を承っております。持ち主様の意向に可能な限り対応させていただき再利用、再資源化に努めております。介護施設への引越・買取・片付けとワンストップでお受けいたします。

〒811-3414 福岡県宗像市光岡1-1  
TEL: 0940-36-1344 FAX: 0940-36-1344  
URL: <http://ecotrade.jp>  
e-mail: tore-do.munakata@sky.plala.or.jp

代表取締役 **益吉 勇自**

福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊 同友」編集部  
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
福岡県中小企業振興センタービル11F  
TEL: 092-686-1234 FAX: 092-686-1230

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索

環境を守るため再生紙を使用しています。